

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイグ・スマイル前橋西教室		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 1日 ~ 2025年 7月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2025年 7月 1日 ~ 2025年 7月 18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 1日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日の心理プログラムを欠かさず開催しており、ご利用者様の年齢、性別、関係性に配慮したグループ分けに取り組んでいる	空間やグループを分けての心理プログラムの開催 参加意欲を高めるためのごほうび制度の導入（がちゃがちゃ）	利用者様が毎回のプログラムに楽しんで参加できるよう、工夫を凝らしながら新しい取り組みを検討していく
2	環境整備や業務負担軽減の取り組みを積極的に行っている	毎日の清掃、車両管理のほか、設備修理等も適宜行っている 今後は利用者の連絡手段を増やすことや、連絡の手間を軽減するためには利用予定をアプリで行えるように整備を進めていく	職員会議等で気になることを出し合い、より多くの意見に対して対応していく
3	担当者会議、モニタリングへの参加、協力頻度が高い	開催場所として教室の面談室を積極的に提供することで、教室の様子を見てもらえるようにしている	より多くの職員から見たご利用者様の様子や今後の目標について伝えることができるよう、日々の情報共有を丁寧に行っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルや安全計画に変更があった際の保護者様への周知が充分に実施できていない	利用者閲覧ファイルのご案内ができるおらず、契約時の説明と閲覧ファイルのせっちのみになっている	アセスメントや家族支援面談時に来所していただいた際には利用者閲覧ファイルの内容も周知していく
2	保護者様同士のつながりを作る取り組みや、保護者向けの勉強会等を充分に実施できていない	土曜日と祝日も開所しており、保護者会等の開催日の調整が困難	オンラインでの保護者向け勉強会等、保護者様が参加しやすいイベントの開催を実施しているため、実施頻度を増やしていく
3	利用時の様子を充分に伝えることができていないことがある	プログラムの担当をしていない職員が送迎の担当になった場合、プログラム時の状況を具体的に伝えることができない 送迎時の引き渡しの際に最低限お伝えする情報を職員間で統一していく必要がある	利用時の様子だけでなく、プログラムの内容や取り組み状況を伝えることができるよう職員間で周知し、送迎出発前に職員間で情報共有の時間を設ける